

万国の労働者、被抑圧民族団結せよ！

社共にかわる革命的労働者党を創建しよう！

(1980年2月28日第3種郵便物認可)

1999年2月10日

《毎月25日発行》

第209号 4項200円

年間定期購読料(送料込み)

開封2500円/密封3000円

赤旗

共产党主義者同盟中央機関紙

埼玉県新座郵便局私書箱47号
郵便振替: 00590-0-20004
(関西)大阪港郵便局私書箱40号
郵便振替: 00940-1-132778
E-mail
<http://www.ga3129@i.bekkoame.or.jp>

米帝の侵略戦争への協力法案

新「ガイドライン」閣連法案を粉碎せよ



日雇全協総決起集会（1月15日、東京・山谷）

総力をあげてたたかうとき

日本の金融独占ブルジョアジーが、かくも日本国家社会を戦争に向けて動員しようとする体制を固めようとする理由が、世界が市場経済の波に覆われる中で日本帝国主義の海外市場の確保を軍事力を使って果たすときが来たと考へているからに他ならない。米軍の補完としてではある、日本帝国主義は今や明白に軍事的侵略国家への道に再び衣替えしようとしている。今日の世界恐慌は、日本金融独占ブルジョアジーをして

ますますこの思いを強めさせている。積み上げた海外投資を一度にして失う革命や自國の労働者階級・人民の憤激の高まりに対する組織的犯罪対策三法のようないいきを弾圧し封じ込めようとする、ブルジョア法の枠すら無視した有事立法は攻撃は、自らの危機感の現われ以外ではな

い。

日本の労働者階級・人民は、

自民・自由両党による連立政権が発足した。これは、米帝と日本の財界が裏で画策を行った結果である。それでもなく、新たな「日米防衛協力のための指針」(新「ガイドライン」)閣連法案を今国会で成立させるために、公明・民主を含め総翼賛国会を実現するためのものである。

米軍が行う侵略戦争に日本の自衛隊が参加し、国と地方自治体、民間企業などが総動員される。まさに、日本帝国主義がふたたび侵略戦争に参戦することを可能とする「戦争動員法案」なのである。

しかも、この法案では「国会の承認」が戦争に突入するにあたって必要ないという驚くべき

限り代の自民党政府をして形骸化されてしまっている。そして今回は、国連平和維持作戦(PKO)などへの自衛隊の海外派兵のなし崩し的方法のみならず、「侵略戦争への参加」を憲法に違反して法律で強行しようと

進む改憲準備

いうまでもなく日本国憲法は、「軍事力の保持」も「いかなる戦争への参加」も禁じている。前者は、すでに世界でも第三番目の軍事力を保持することによりて果たさんとしている。主両党を共犯に巻き込むことによって果たさんとしている。そして今や、真っ正面から「憲法第九条」の改悪をも射程に入れて「憲法調査会」を国会法を悪して衆参両議院に設置しようとしている。

三里塚では、二期工事をめぐり新たにたたかいが開始されている。運輸省・公団は、九六年十二月に「平行滑走路の二〇〇〇年度完成」を打ち上げ、昨年七月には「地域と共に生する空港づくり大綱」を出し、公団が公然と用地上農家を訪問するなどの策動を見せていく。また、元反対同盟の相川芝山町長は、昨年の一坪共有者への返還要求や、芝山鉄道強行着工など卑劣な動きを見せてきた。反対同盟と支援の一坪共有者たちは、二期工事阻止を擡げてたたかいを継続している。

一月十七日、横堀農業研修セ

ンター・日労農合宿所で三里塚

芝山連合空港反対同盟九九年度旗開きが行われ、約七十名が参加した。

柳川秀夫さんが「地域的課題の実験村運動を進める立場より開会あいさつをし、堀越昭平

さんの乾杯の音頭、石井武さん

より世話をあいさつがあり、熱

催同総監督、代表大野和興氏、柳川秀夫氏)を成功させよう。

侵略戦争参戦に向けた

総翼賛国会

内容となっている。ある日、日本公明・民主両党がいう「国会の事後承認でよい」ということは、知らないままに日本が戦争に突入しているのである。求められているのは、労働者階級・人

い。日本が戦争に突入するいかなる歯止めにもなりはない。

これらの党派は、米日帝の侵略戦争に参戦することに基本的に国民を共犯者に仕立て上げるための方便以外の何ものでもな

い。日本が戦争に突入するいかなる歯止めにもなりはない。

のみが、これら独占ブルジョアジーに媚びへつらう小ブルジョア党派の戦争への加担を食い止めることができる。

米帝の朝鮮侵略戦争をゆるすな

今号の主な記事

2面

環境税の導入を

3面

労働運動論—独創論②
「地下核施設疑惑」とは何か

環境税の導入を

山野 広

九九年度の予算が間もなく国会で可決される。国・地方合わせての債務が六百兆円に達する見込みであるにもかかわらず、政府・自民党は政権を維持するために先日までの橋本政権の財政改革路線なるものを投げ捨て、サラ金地獄同様の道へ日本社会を導こうとしている。

国と同様、神奈川県、大阪府、東京都のような巨大地方自治体がすでに自ら破産宣告している。しかし、何ら抜本的な解決策を打ち出せないまま人民に犠牲を押し付けるしか能がない。奴等の政治とわれわれの政治の違いを鮮明にしなければならない。

軍事費の削減等の基本的、根本的な問題や、また全般的な問題はとりあえず触れずに、ここでではわれわれの押し出すべき政治主張の中でも少し微妙な二つの差が出るであろう環境税の新設にからむその適用対象とすべき二つの項目について展開したい。その二項目とは国税

タバコに環境税をかけることに対する批判は、今の日本の状況では単に右からだけでなく左の陣営からも屁理屈つきで飛んできそうである。しかし、屋内や列車などの閉じられた環境下での最大の環境汚染物質がタバコの喫煙であることは誰も否定できないことである。

ダイオキシンをはじめ数百種類の人体に有害なタバコの煙の充満した室内に比べれば、大会の車の排気ガスで汚染された空気でさえ窓から取り入れればすがすがしく感じさせるほどである。とりわけ、子供や気管支肺・心臓の弱い人間、妊娠している女性にとっては苦痛の種となる。しかし、うだけなく、意識的に避けなければならぬ身体に害を与える最大の要因として身近に存する女性は、うだく病である。事務所内の分煙を求める労働者の裁判闘争もすでに取り組まれている。集会所や会議のときは必ずタバコの煙で充満されることである。それでも懲りずに来る人々を寄せ付けたくないならば、喫煙を野放しにすることである。集会所や会議のときは必ずタバコの煙で充満させることである。それでも懲りずに来る人は、副流煙と口から吐いた煙が相手の顔に向かうように吐きつけることである。他人が周囲に存在しているような場所でタバコを吸うよううな人間のいう「環境保護」などは信じない方が無難である。また、他人の苦しみに鈍感な左翼も頗り下げである。このような当たり前のことを行ふことをやめて、たとえば、このようにしておこる。このように当たり前のことを行ふことをやめて、たとえば、このようにしておこる。

定財源諸税(揮発油税・地方道路税・石油ガス税・自動車重量税・航空機燃料税・電源開発促進税・石油税)である。

1 大阪「周辺事態法」を廃案へ！

大阪集会

一月二十日午後八時より、大阪市北区の扇町公園に約二百五十名の労働者・市民が結集し、「周辺事態法を廃案へ・戦争協力しない・させない・一二一関西集会」が開催された。

主催は、おおさかユニオンネットワーク、関西共同行動をはじめ京都・奈良・尼崎・神戸を結ぶ共同行動や労働組合が集まる実行委員会で、一月十九日よりの通常国会での政府の「周辺事態法」制定の動きに対して、対

抗した運動をつくるために結成されたものである。集会は、主催者を代表しておさかユニオンネットワークの馬場さん(全港湾大阪支部委員長)が「いまこそ、労働者・市民が有事立法や組織的犯罪対策法に対しても反対の声を上げ、戦争への道を阻止しよう」とあいさつを行った。集会賛同人を代表するタバコの煙で充満した室内に比べれば、大会の車の排気ガスで汚染された空気でさえ窓から取り入れればすがすがしく感じさせるほどである。とりわけ、子供や気管支肺の弱い人間、妊娠している女性にとっては苦痛の種となる。しかし、うだけなく、意識的に避けなければならぬ身体に害を与える最大の要因として身近に存する女性は、うだく病である。事務所内の分煙を求める労働者の裁判闘争もすでに取り組まれている。集会所や会議のときは必ずタバコの煙で充満させることである。それでも懲りずに来る人は、副流煙と口から吐いた煙が相手の顔に向かうように吐きつけることである。他人が周囲に存在しているような場所でタバコを吸うよううな人間のいう「環境保護」などは信じない方が無難である。また、他人の苦し

みに鈍感な左翼も頗り下げである。このように当たり前のことを行ふことをやめて、たとえば、このようにしておこる。

定財源諸税(揮発油税・地方道路

税・石油ガス税・自動車重量税・航空機燃料税・電源開発促進税・石油税)である。

タバコに環境税をかけること

に対する批判は、今の日本の状

況では単に右からだけでなく左

の陣営からも屁理屈つきで飛ん

できそうである。しかし、屋内

や列車などの閉じられた環境下

での最大の環境汚染物質がタバ

コの喫煙であることは誰も否定

できないことである。

ダイオキシンをはじめ数百種

類の人体に有害なタバコの煙の充満した室内に比べれば、大会の車の排気ガスで汚染された空気でさえ窓から取り入れればすがすがしく感じさせるほどである。とりわけ、子供や気管支肺の弱い人間、妊娠している女性にとっては苦痛の種となる。しかし、うだけなく、意識的に避けなければならぬ身体に害を与える最大の要因として身近に存する女性は、うだく病である。事務所内の分煙を求める労働者の裁判闘争もすでに取り組まれている。集会所や会議のときは必ずタバコの煙で充満させることである。それでも懲りずに来る人は、副流煙と口から吐いた煙が相手の顔に向かうように吐きつけることである。他人が周囲に存在しているような場所でタバコを吸うよううな人間のいう「環境保護」などは信じない方が無難である。また、他人の苦し

みに鈍感な左翼も頗り下げである。このように当たり前のことを行ふことをやめて、たとえば、このようにしておこる。

定財源諸税(揮発油税・地方道路

税・石油ガス税・自動車重量税・航空機燃料税・電源開発促進税・石油税)である。

タバコに環境税をかけること

に対する批判は、今の日本の状

況では単に右からだけでなく左

の陣営からも屁理屈つきで飛ん

できそうである。しかし、屋内

や列車などの閉じられた環境下

での最大の環境汚染物質がタバ

コの喫煙であることは誰も否定

できないことである。

ダイオキシンをはじめ数百種

類の人体に有害なタバコの煙の充満した室内に比べれば、大会の車の排気ガスで汚染された空気でさえ窓から取り入れればすがすがしく感じさせるほどである。とりわけ、子供や気管支肺の弱い人間、妊娠している女性にとっては苦痛の種となる。しかし、うだけなく、意識的に避けなければならぬ身体に害を与える最大の要因として身近に存する女性は、うだく病である。事務所内の分煙を求める労働者の裁判闘争もすでに取り組まれている。集会所や会議のときは必ずタバコの煙で充満させることである。それでも懲りずに来る人は、副流煙と口から吐いた煙が相手の顔に向かうように吐きつけることである。他人が周囲に存在しているような場所でタバコを吸うよううな人間のいう「環境保護」などは信じない方が無難である。また、他人の苦し

みに鈍感な左翼も頗り下げである。このように当たり前のことを行ふことをやめて、たとえば、このようにしておこる。

定財源諸税(揮発油税・地方道路

税・石油ガス税・自動車重量税・航空機燃料税・電源開発促進税・石油税)である。

タバコに環境税をかけること

に対する批判は、今の日本の状

況では単に右からだけでなく左

の陣営からも屁理屈つきで飛ん

できそうである。しかし、屋内

や列車などの閉じられた環境下

での最大の環境汚染物質がタバ

コの喫煙であることは誰も否定

できないことである。

ダイオキシンをはじめ数百種

類の人体に有害なタバコの煙の充満した室内に比べれば、大会の車の排気ガスで汚染された空気でさえ窓から取り入れればすがすがしく感じさせるほどである。とりわけ、子供や気管支肺の弱い人間、妊娠している女性にとっては苦痛の種となる。しかし、うだけなく、意識的に避けなければならぬ身体に害を与える最大の要因として身近に存する女性は、うだく病である。事務所内の分煙を求める労働者の裁判闘争もすでに取り組まれている。集会所や会議のときは必ずタバコの煙で充満させることである。それでも懲りずに来る人は、副流煙と口から吐いた煙が相手の顔に向かうように吐きつけることである。他人が周囲に存在しているような場所でタバコを吸うよううな人間のいう「環境保護」などは信じない方が無難である。また、他人の苦し

みに鈍感な左翼も頗り下げである。このように当たり前のことを行ふことをやめて、たとえば、このようにしておこる。

定財源諸税(揮発油税・地方道路

税・石油ガス税・自動車重量税・航空機燃料税・電源開発促進税・石油税)である。

タバコに環境税をかけること

に対する批判は、今の日本の状

況では単に右からだけでなく左

の陣営からも屁理屈つきで飛ん

できそうである。しかし、屋内

や列車などの閉じられた環境下

での最大の環境汚染物質がタバ

コの喫煙であることは誰も否定

できないことである。

ダイオキシンをはじめ数百種

類の人体に有害なタバコの煙の充満した室内に比べれば、大会の車の排気ガスで汚染された空気でさえ窓から取り入れればすがすがしく感じさせるほどである。とりわけ、子供や気管支肺の弱い人間、妊娠している女性にとっては苦痛の種となる。しかし、うだけなく、意識的に避けなければならぬ身体に害を与える最大の要因として身近に存する女性は、うだく病である。事務所内の分煙を求める労働者の裁判闘争もすでに取り組まれている。集会所や会議のときは必ずタバコの煙で充満させることである。それでも懲りずに来る人は、副流煙と口から吐いた煙が相手の顔に向かうように吐きつけることである。他人が周囲に存在しているような場所でタバコを吸うよううな人間のいう「環境保護」などは信じない方が無難である。また、他人の苦し

みに鈍感な左翼も頗り下げである。このように当たり前のことを行ふことをやめて、たとえば、このようにしておこる。

定財源諸税(揮発油税・地方道路

税・石油ガス税・自動車重量税・航空機燃料税・電源開発促進税・石油税)である。

タバコに環境税をかけること

に対する批判は、今の日本の状

況では単に右からだけでなく左

の陣営からも屁理屈つきで飛ん

できそうである。しかし、屋内

や列車などの閉じられた環境下

での最大の環境汚染物質がタバ

コの喫煙であることは誰も否定

できないことである。

ダイオキシンをはじめ数百種

類の人体に有害なタバコの煙の充満した室内に比べれば、大会の車の排気ガスで汚染された空気でさえ窓から取り入れればすがすがしく感じさせるほどである。とりわけ、子供や気管支肺の弱い人間、妊娠している女性にとっては苦痛の種となる。しかし、うだけなく、意識的に避けなければならぬ身体に害を与える最大の要因として身近に存する女性は、うだく病である。事務所内の分煙を求める労働者の裁判闘争もすでに取り組まれている。集会所や会議のときは必ずタバコの煙で充満させることである。それでも懲りずに来る人は、副流煙と口から吐いた煙が相手の顔に向かうように吐きつけることである。他人が周囲に存在しているような場所でタバコを吸うよううな人間のいう「環境保護」などは信じない方が無難である。また、他人の苦し

みに鈍感な左翼も頗り下げである。このように当たり前のことを行ふことをやめて、たとえば、このようにしておこる。

定財源諸税(揮発油税・地方道路

税・石油ガス税・自動車重量税・航空機燃料税・電源開発促進税・石油税)である。

タバコに環境税をかけること

に対する批判は、今の日本の状

況では単に右からだけでなく左

の陣営からも屁理屈つきで飛ん

できそうである。しかし、屋内

や列車などの閉じられた環境下

での最大の環境汚染物質がタバ

コの喫煙であることは誰も否定

できないことである。

ダイオキシンをはじめ数百種

類の人体に有害なタバコの煙の充満した室内に比べれば、大会の車の排気ガスで汚染された空気でさえ窓から取り入れればすがすがしく感じさせるほどである。とりわけ、子供や気管支肺の弱い人間、妊娠している女性にとっては苦痛の種となる。しかし、うだけなく、意識的に避けなければならぬ身体に害を与える最大の要因として身近に存する女性は、うだく病である。事務所内の分煙を求める労働者の裁判闘争もすでに取り組まれている。集会所や会議のときは必ずタバコの煙で充満させることである。それでも懲りずに来る人は、副流煙と口から吐いた煙が相手の顔に向かうように吐きつけることである。他人が周囲に存在しているような場所でタバコを吸うよううな人間のいう「環境保護」などは信じない方が無難である。また、他人の苦し

みに鈍感な左翼も頗り下げである。このように当たり前のことを行ふことをやめて、たとえば、このようにしておこる。

定財源諸税(揮発油税・地方道路

税・石油ガス税・自動車重量税・航空機燃料税・電源開発促進税・石油税)である。

タバコに環境税をかけること

に対する批判は、今の日本の状

況では単に右からだけでなく左

の陣営からも屁理屈つきで飛ん

できそうである。しかし、屋内

や列車などの閉じられた環境下

での最大の環境汚染物質がタバ

コの喫煙であることは誰も否定

できないことである。

ダイオキシンをはじめ数百種

トやB-1戦略爆撃機の実戦投入など、朝鮮侵略戦争に向けた物質的・軍事的な準備が万全に整えられていること。これらの表象と、事態を根底において規定している米軍需独占資本のあくなき利潤追求活動によって、戦争情勢はきわめて切迫しているといえるのである。ひとたび戦端が開かれた場合、それは「濟岸戦争」後度々イラクに対しても行われたような、限定的な「地下核施設」に対する爆撃やミサイル攻撃といったレベルに終わるものではない。米軍筋が度々明言し計画を公言しているように、米韓軍は三十八度線を北侵し、共和国の国家的解体を最終目的とした全面侵略へと踏み込むものとなるのである。

限に達し、米帝による朝鮮侵略の発動がいよいよ現実のものとなるうとしている年である。

切迫する米帝の朝鮮侵略（共和国解体） 戦争発動

高野広之

本合意破棄をちらつかせて（それで）なむち、共和国が基本合意に沿つて凍結した原子炉の代替エネルギー補填も打ち切るという（こと！）、あまつさえ戦争恫喝をしがけるなど何をか云わんやである。

このよう、米帝の一方的な「言いがかり」はまさに強盗の論理以外の何物でもないのであるが、今回の情勢の緊迫化も、その構組みの出発点は九四年の朝米基本合意である。時間も経過多く忘れてはいる読者も多いと思うので、今一度これを振り返

ギーとして重油を提供する所と、その後黒鉛減速炉を解体するなど、(2)では貿易と投資の壁の緩和、相互の連絡事務設置など、(3)では米は核の使用を行わないという公証を共和国に与えるなど、(4)は共和国はN.P.T 加盟国としている。など。基本合意はこうした合意項目からも明らかなように、単なる「核問題」ではなく合意にとどまるものではなく朝米関係の新たな枠組みを取り決めるものとなつてゐる。これは、米帝につとての対共和国政策の重点が関与包摂である。

國はこれまで、朝鮮半島問題の存在などではなく、五十年近くにわたって朝鮮の南北分離を主導し、駐留し続ける米帝の存在であるというスタンスを取ってきていた。これ自体は、自主と統一を悲願とする朝鮮民族の立場とてまったく正しい視点であり、そうであるがゆえに朝米関係の正常化こそが朝鮮半島問題解決の一つの前提なのである。こうして基本合意後、朝米のいくつかの協議や作業が並行していつせいに開始されることになる。ミサイル協議、「テロ」家問題協議、朝鮮人民軍と国連軍の将官級会談、米兵遺骨返還問題等の障害の問題は南の傀儡政権幹部をなす問題ではなく、南北の問題である。

るモ先國にしの決のしきを古近權の

予断許さぬ「地下施設」協議

「察」を要求しつづけ

十五日、四者会談と並行して
今年に入りての一月十六日

一五日、四ヶ会議の立候した
ら、第三ラウンドの協議がジ
ネーブで行われた。ここでは

交渉に大きな前進がみられた様である。共和国は複数回の
交渉へ入れて表明（三月二十日）

察受け入れを表明(三月に第一回、以降も原則として受けられ)。これを受けた側は、

賃金の代替措置として三十万
前後の食料支援と制裁の一

緩和(スポーツなどの人的交流)米人の共和国内でのクレジットカードの使用制限撤廃など)

表明した。第四ラウンドが今月中旬にニューヨークで行われ

予定であるが、そこでは細部「詰め」がおこなわれ、妥結にいたる二つめの流れである。

かうとも云われている
現在、表面的な協議レベル

論調が主流であり、たしかに